



**MINATOビジョン策定に向けた
区民等意識調査報告書（在勤・在学者）
【概要版】**

**Citizens Awareness Survey Report
on the attitudes toward formulating the MINATO Vision
【Overview Version】**

令和7（2025）年8月

港 区

第1章 調査概要

(1) 調査名称

MINATOビジョン策定に向けた区民等意識調査（在勤・在学者）

(2) 調査目的

現行の港区基本構想は平成14年に策定されたが、目標年次である10年ないし15年後を既に経過していることを踏まえて見直す必要がある。港区基本計画の計画期間の終期である令和9年4月から開始できるよう、これまで別冊であった港区基本構想と港区基本計画・港区実施計画を統合し、新たな総合計画としてMINATOビジョン（以下「ビジョン」という。）を策定する。

ビジョンの策定に当たり、区民等の思い描く区の将来イメージや区に対する思いなどについて把握することで、ビジョン策定に向けた基礎資料とすることを目的として区民等意識調査を実施した。

(3) 調査対象と調査方法

令和7年1月1日現在、18歳以上の港区内在勤者・在学者400人に対してWebで調査・回答。

ただし、調査対象者には区内在住者は含まない。

(4) 調査期間

令和7年5月26日（月）～6月10日（火）

(5) 回収数

配付数	有効回答数	有効回答率
400 件	400 件	100%

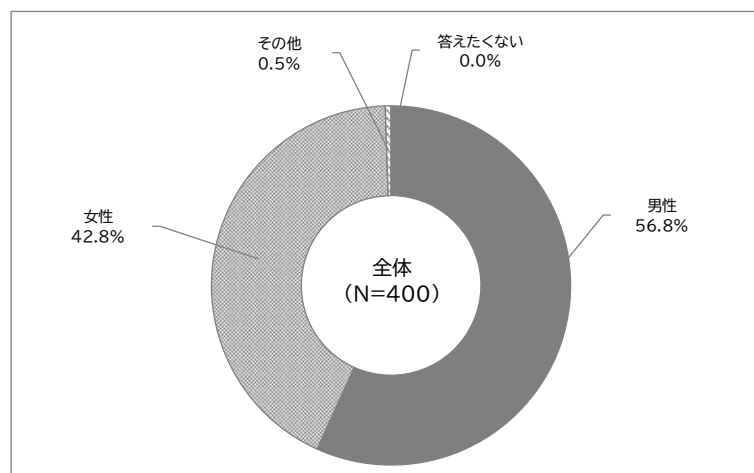
(6) 報告書における図表の見方

- ア 図表内の「N」は、設問の要回答者数である。
- イ 集計は小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示している。そのため比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- ウ 複数の選択肢を選べる設問では、その設問の要回答者数を分母として、選択肢ごとの回答者数の割合を表示している。

第2章 設問と集計結果

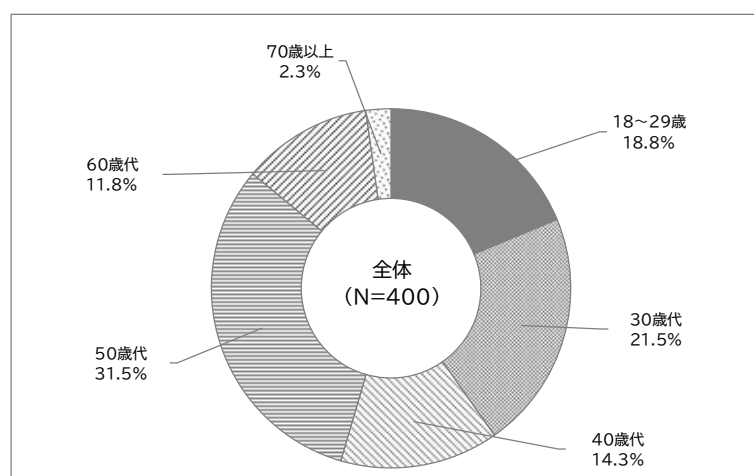
■問1. あなたの性別はどれにあてはまりますか。

「男性」が5割台後半、「女性」が4割台前半となっており、男性の回答者が過半数となっている。



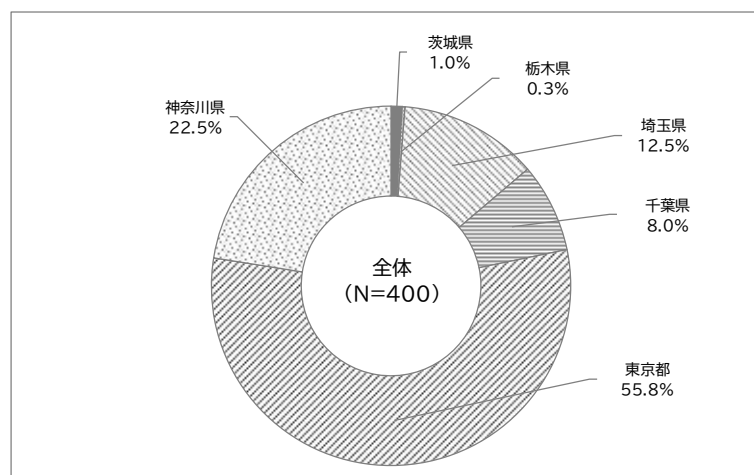
■問2. あなたの年齢（満年齢）はどれにあてはまりますか。

「50歳代」が最多で3割台前半、次いで「30歳代」が2割台前半、「18～29歳」が約2割と続いている。



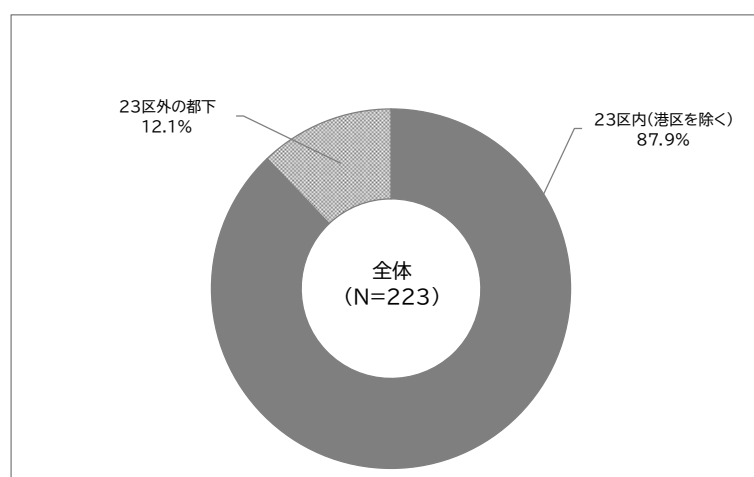
■問3. あなたが現在お住まいになっている地域についてお知らせください。

「東京都」が最多で5割台半ば、次いで「神奈川県」が2割台前半、「埼玉県」が1割台前半と続いている。



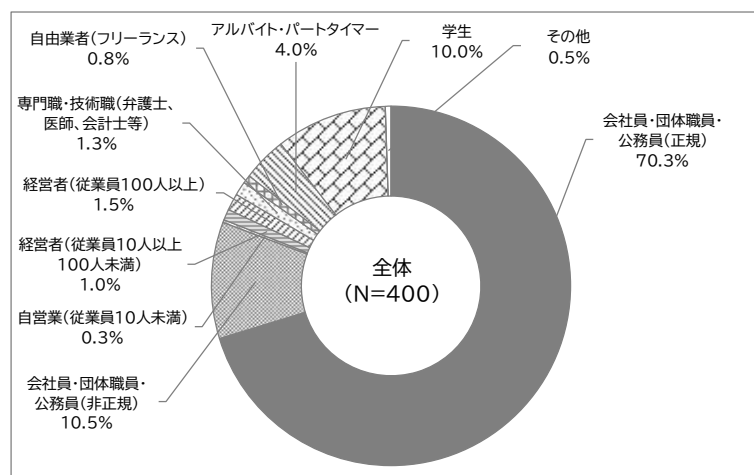
■問4. あなたが現在お住まいになっている居住地域（市区町村）についてお知らせください。

東京都内在住の回答者（223 件）に居住している市区町村を尋ねたところ、「23 区内（港区を除く）」が8割台後半、「23 区外」が1割台前半の回答となっている。



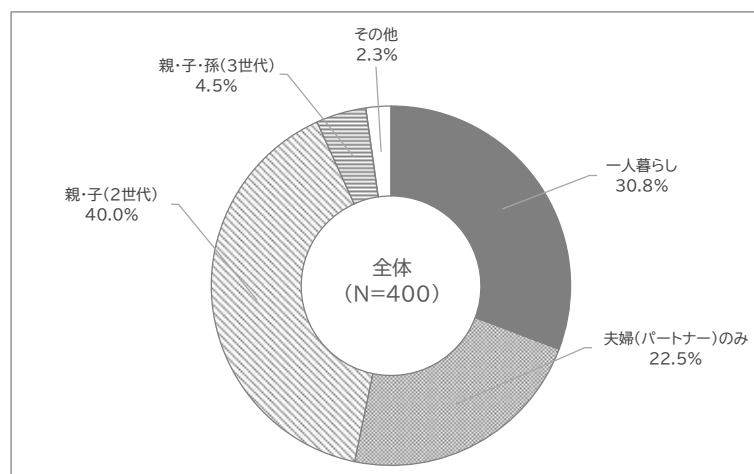
■問5. あなたのご職業は次のどれにあてはまりますか。

「会社員・団体職員・公務員（正規）」が最多で約7割、次いで「会社員・団体職員・公務員（非正規）」「学生」が約1割と続いている。



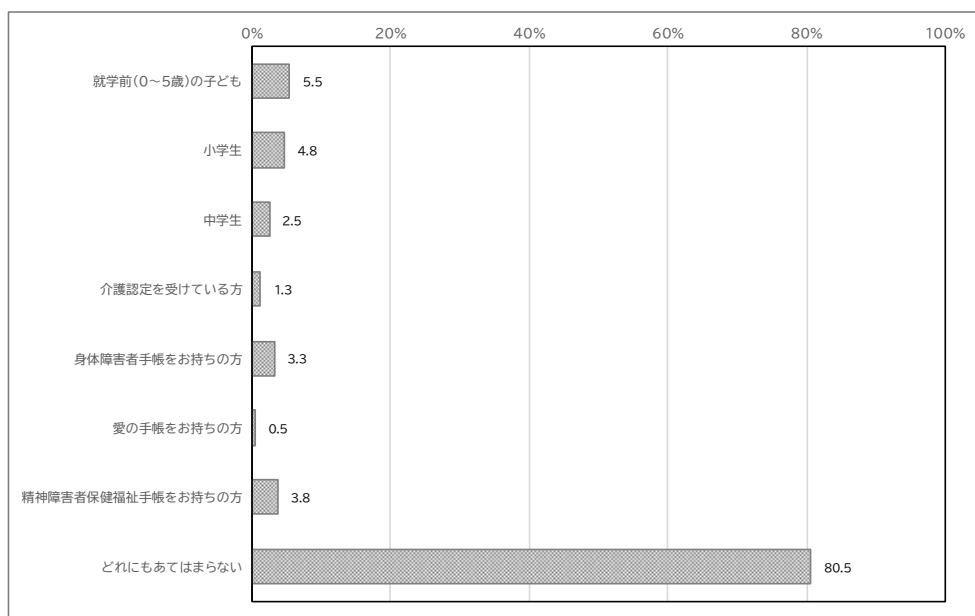
■問6. あなたの家族構成は次のどれにあてはまりますか。

「親・子（2世代）」が最多で約4割、次いで「一人暮らし」が約3割、「夫婦（パートナー）のみ」が2割台前半と続いている。



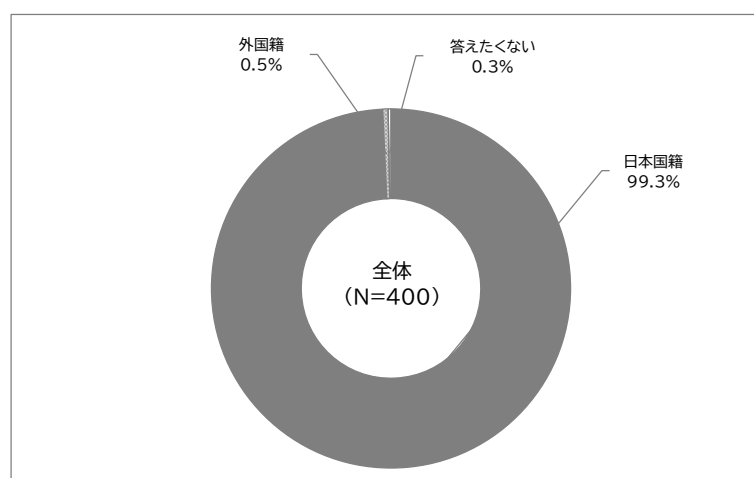
■問7. あなた自身、もしくはあなたの同居家族に次の方はいますか。（複数回答可）

それぞれの回答は1割未満で、「どれにもあてはまらない」が約8割であった。



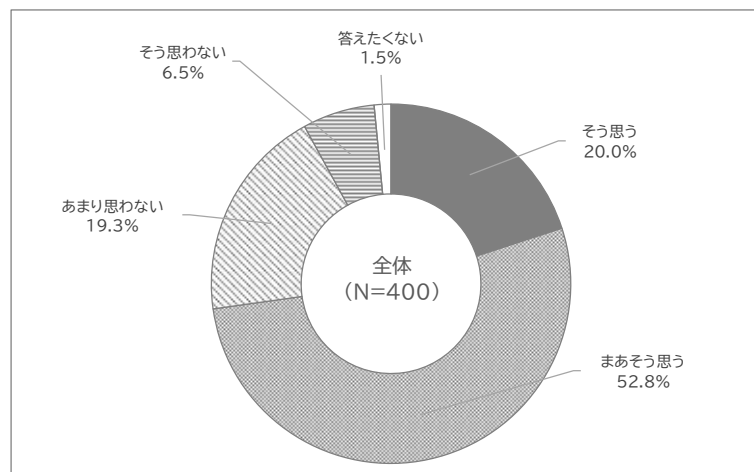
■問8. あなたの国籍はどちらですか。

「日本国籍」が9割台後半、「外国籍」が1割未満であった。



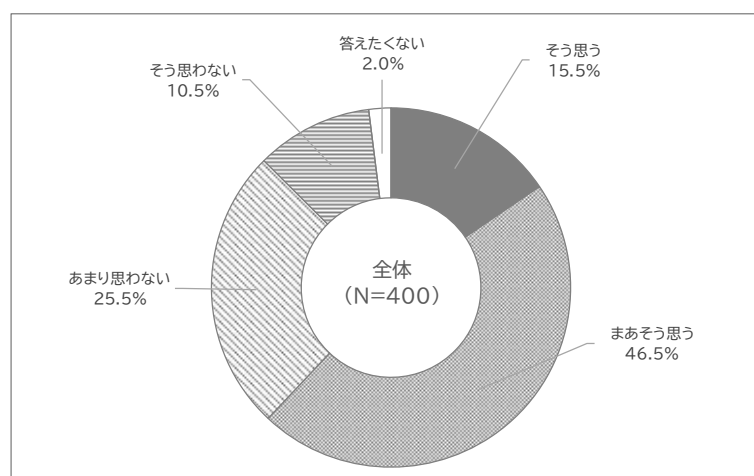
■問1. 港区のことを好きですか。

港区のことを好き（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は7割台前半、港区のことを好きではない（「あまり思わない」と「そう思わない」の合計）は2割台半ばであった。



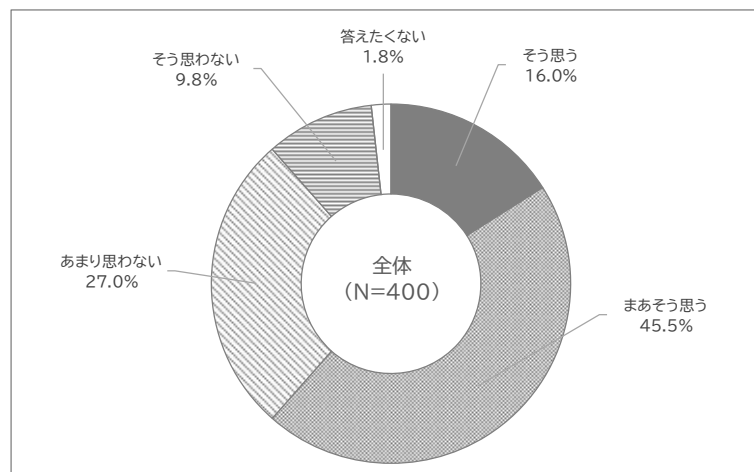
■問2. 港区で働くこと・学ぶことが幸せだと感じていますか。

港区で働くこと・学ぶことが幸せだと感じる（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は6割台前半、港区で働くこと・学ぶことが幸せだと感じない（「あまり思わない」と「そう思わない」の合計）は3割台半ばであった。



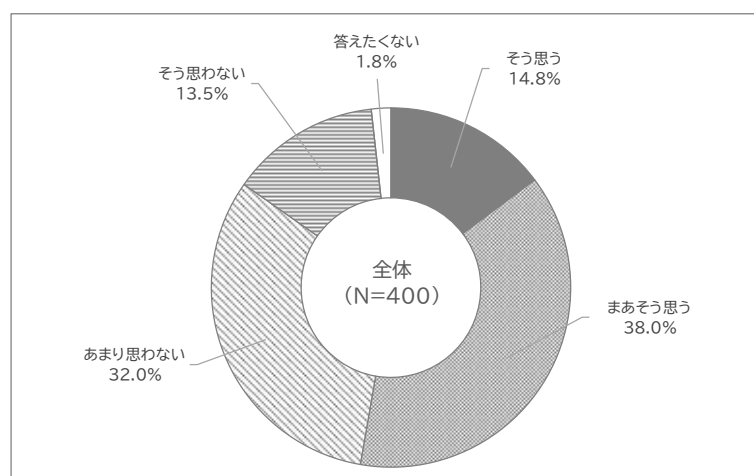
■問3. 港区で働くこと・学ぶことが好きだと感じていますか。

港区で働くこと・学ぶことが好き（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は6割台前半、港区で働くこと・学ぶことが好きではない（「あまり思わない」と「そう思わない」の合計）は3割台後半であった。



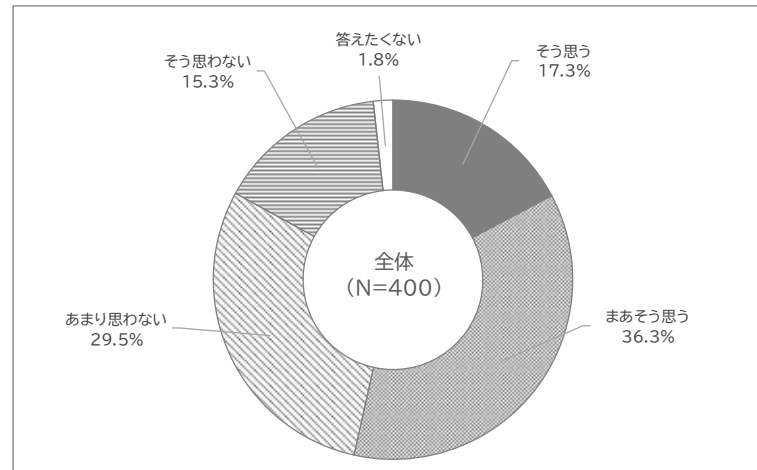
■問4. 港区で働くこと・学ぶことに愛着を感じますか。

港区で働くこと・学ぶことに愛着を感じる（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は5割台前半で、港区で働くこと・学ぶことに愛着を感じない（「あまり思わない」と「そう思わない」の合計）は4割台半ばであった。



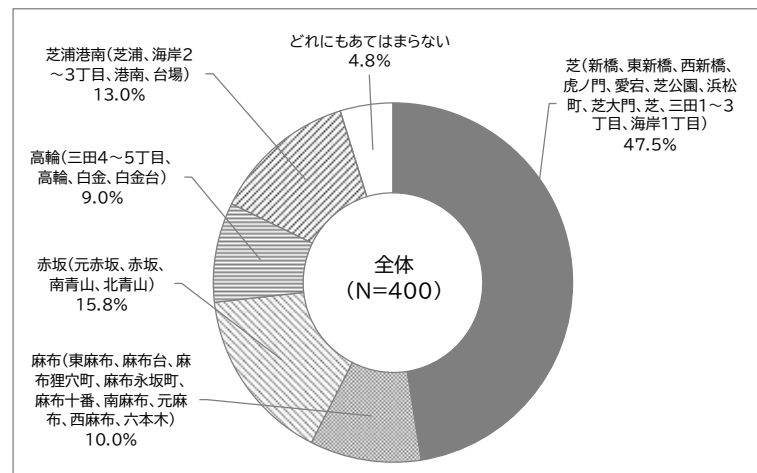
■問5. 港区で働くこと・学ぶことを誇りに思いますか。

港区で働くこと・学ぶことを誇りに思う（「そう思う」と「まあそう思う」の合計）は5割台半ば、港区で働くこと・学ぶことを誇りに思わない（「あまり思わない」と「そう思わない」の合計）は4割台半ばであった。



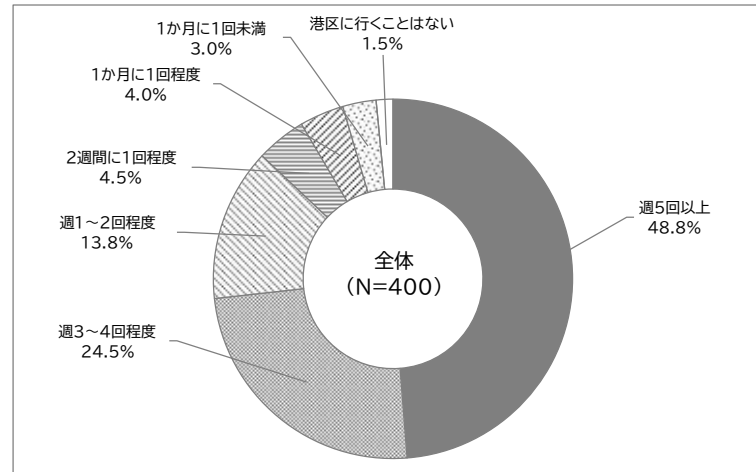
■問6. 現在就業している事業所、就学している学校の場所は次のどれにあてはまりますか。

「芝（新橋、東新橋、西新橋、虎ノ門、愛宕、芝公園、浜松町、芝大門、芝、三田1～3丁目、海岸1丁目）」が最多で4割台後半となっている。



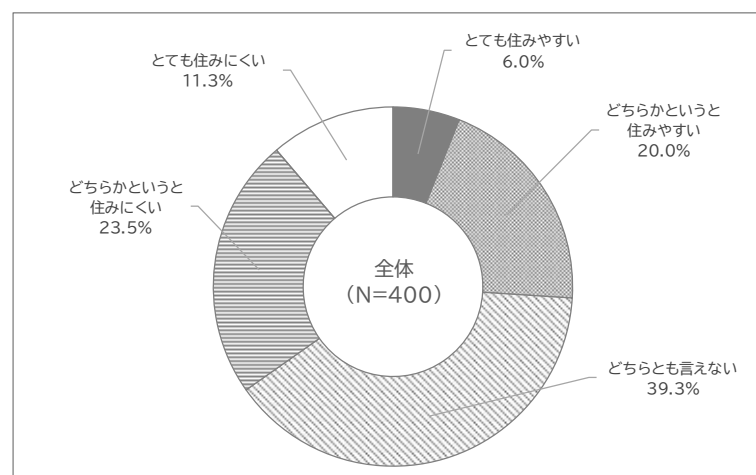
■問7. おおよそどの程度の頻度で港区に訪れますか。

「週5回以上」が最多で約5割、次いで「週3～4回程度」が2割台半ば、「週1～2回程度」が1割台半ばと続いている。



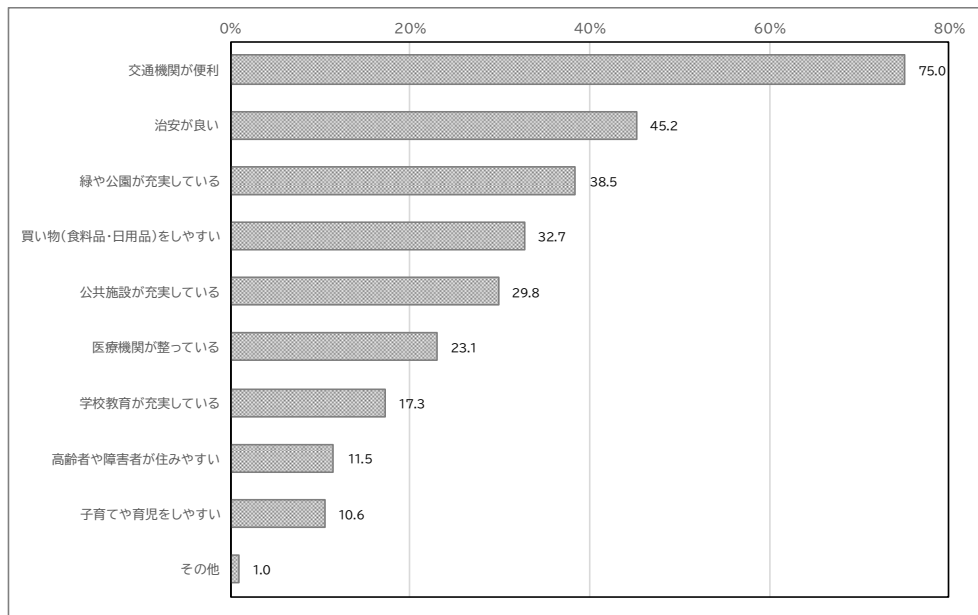
■問8. 港区は住みやすい地域だと思いますか？

住みやすい（「とても住みやすい」と「どちらかというに住みやすい」の合計）は2割台半ば、住みにくい（「とても住みにくい」と「どちらかというに住みにくい」の合計）は3割台半ば、「どちらともいえない」は約4割であった。



■問９－１．住みやすい理由を選んでください。（複数回答可）

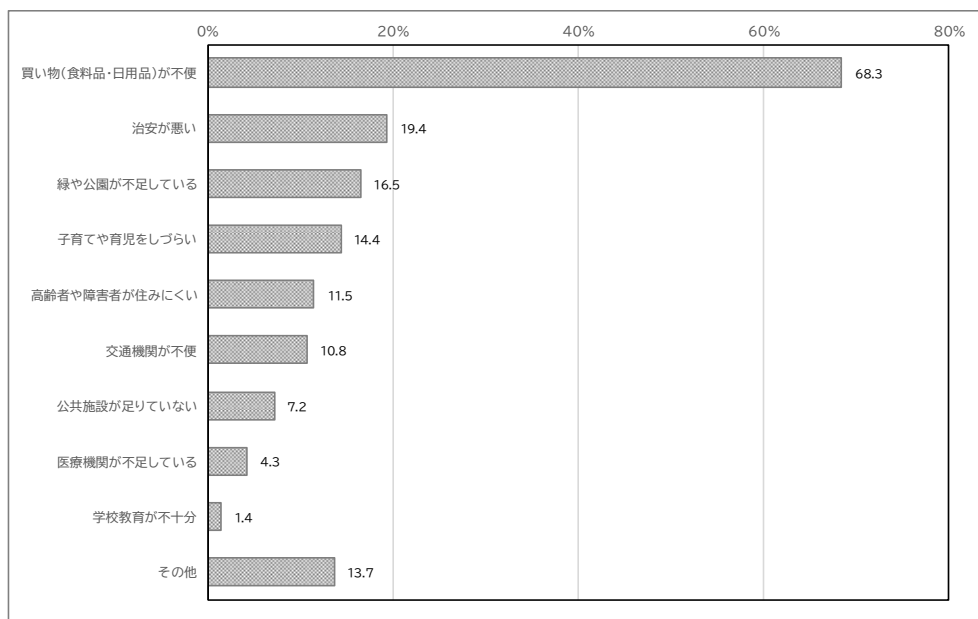
【問８】で「とても住みやすい」と「どちらかというと住みやすい」の回答者（104件）に対してその理由を選択肢の中から選ぶ形で聞いたところ、「交通機関が便利」が最多で7割台半ば、次いで「治安が良い」が4割台半ば、「緑や公園が充実している」が約4割と続いている。他に3割台前半が「買い物（食料品・日用品）をしやすい」、約3割が「公共施設が充実している」、2割台前半が「医療機関が整っている」と回答している。



■問９－２．住みにくい理由を選んでください。（複数回答可）

【問８】で「とても住みにくい」と「どちらかというと住みにくい」の回答者（139件）に対して選択肢の中から選ぶ形でその理由を聞いたところ、「買い物（食料品・日用品）が不便」が最多で6割台後半、次いで「治安が悪い」が約2割、「緑や公園が不足している」が1割台後半、「子育てや育児をしづらい」が1割台半ばと続いている。

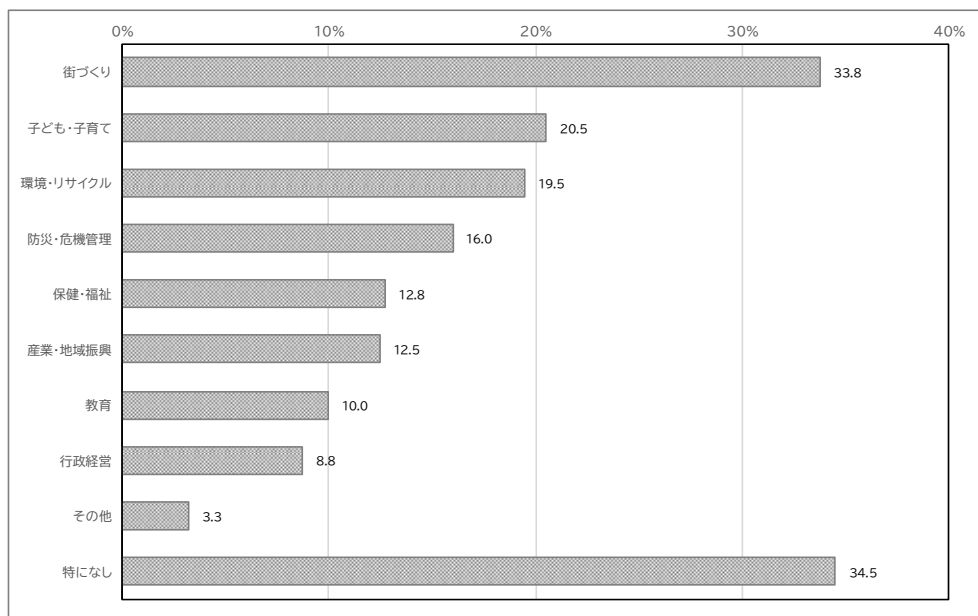
「その他」としては、「物価・家賃が高い」というものが大半だった。



■問10. あなたのお住まいの自治体と港区を比較して、お住まいの自治体の方が優れていると感じる点をお答えください。（複数回答可）

「街づくり」が最多で3割台半ば、次いで、約2割が「子ども・子育て」「環境・リサイクル」と回答した。また「特になし」は3割台半ばであった。

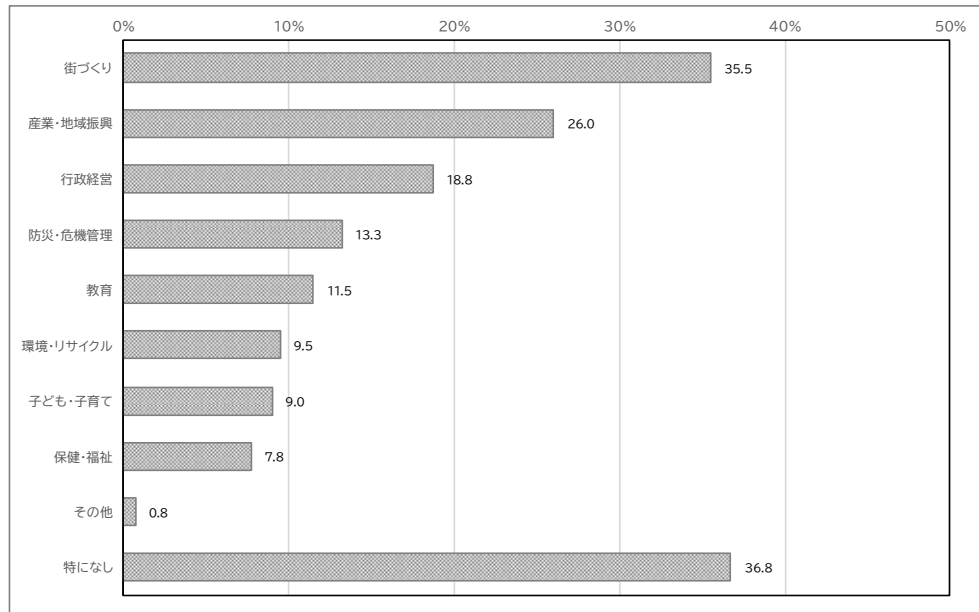
「その他」としては、「物価・賃料が安い」「買い物がしやすい」「緑・自然が豊か」があった。



■問１１．あなたのお住まいの自治体と港区を比較して、港区の方が優れていると感じる点をお答えください。（複数回答可）

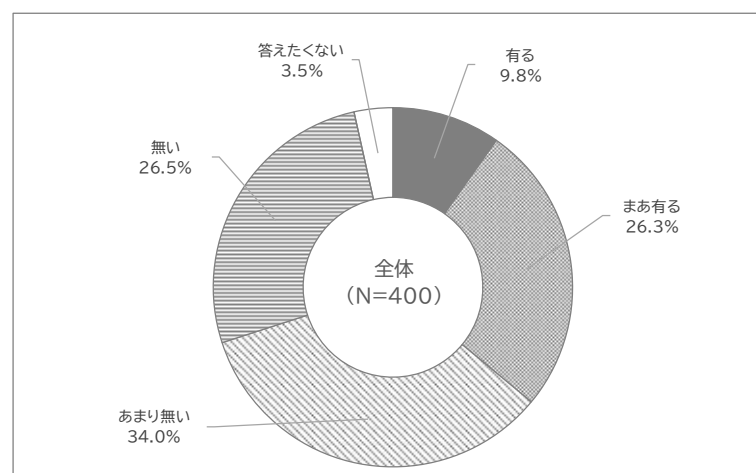
「街づくり」が最多で３割台半ば、次いで「産業・地域振興」が２割台半ば、「行政経営」が約２割、「防災・危機管理」が１割台前半と続いている。

「その他」としては、「交通の便」「区民税が安い」があった。



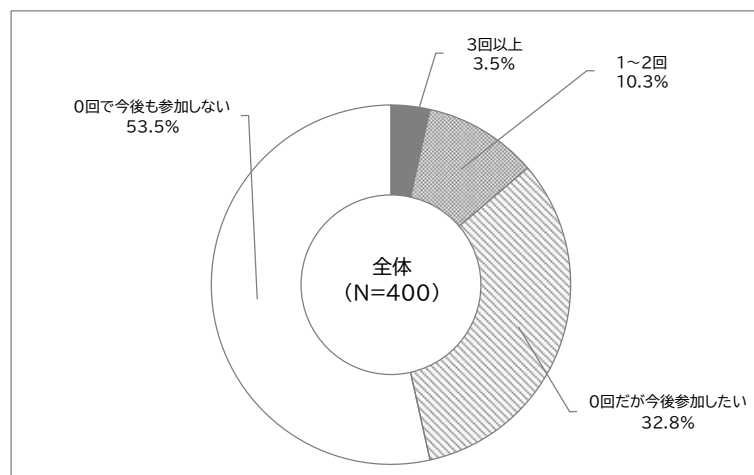
■問１２．あなたは、港区の取組に関心が有りますか。

港区の取組に関心がある（「有る」と「まあ有る」の合計）は３割台後半、港区の取組に関心がない（「あまり無い」と「無い」の合計）は約６割であった。



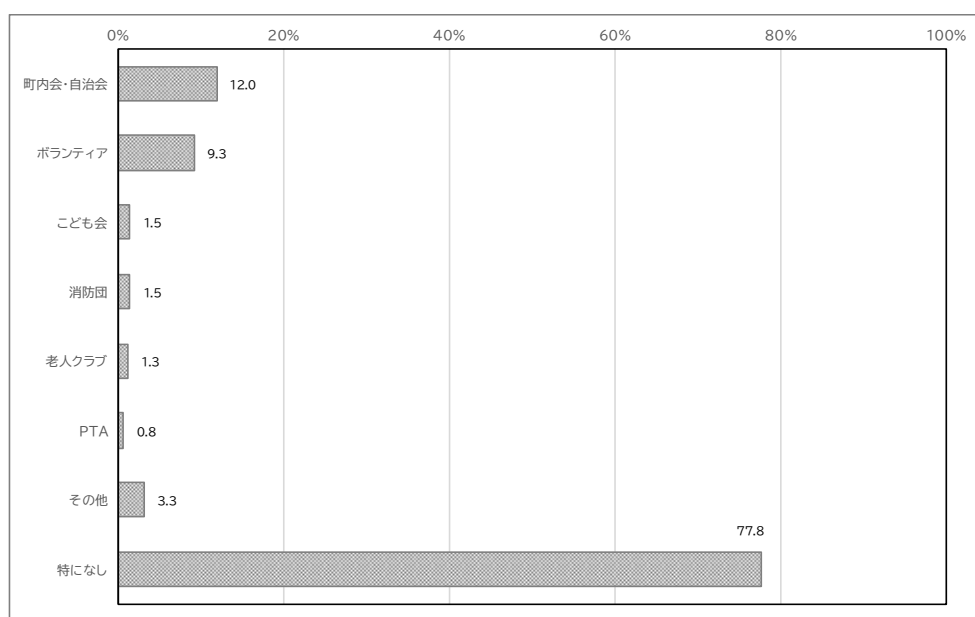
■問１３．過去１年の間で港区が主催する事業やイベントに参加したことがありますか。

「３回以上」は１割未満、「１～２回」は約１割で、「０回だが今後参加したい」とするものは３割台前半であった。一方、「０回で今後も参加しない」は５割台半ばと過半数を占めている。



■問１４．あなたは、次のような地域活動やサークル活動などを行っていますか。（複数回答可）

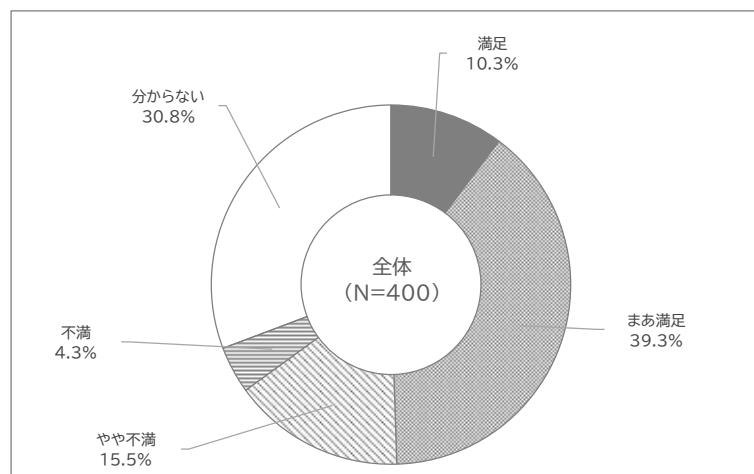
「町内会・自治会」が最多で１割台前半、「ボランティア」は１割未満となっている。一方「特になし」は７割台後半となっている。



■問15. まちづくり分野の満足度を教えてください。

【街づくり分野全般】

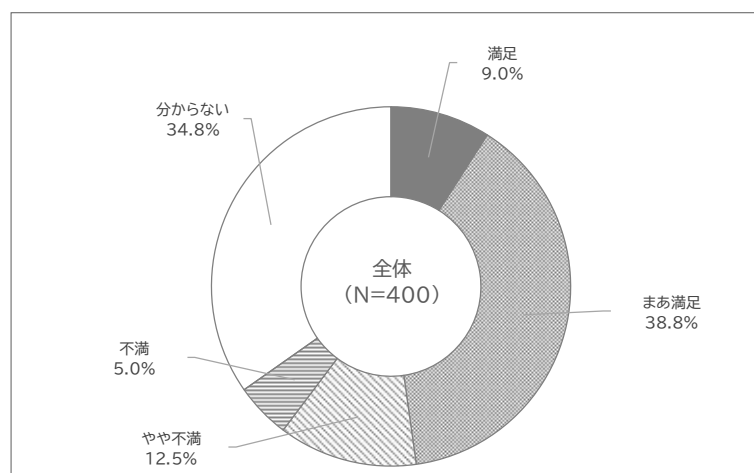
満足している（「満足」と「まあ満足の合計」）は約5割、満足していない（「やや不満」と「不満」の合計）は約2割であった。また「分からない」は約3割であった。



■問16. 防災・危機管理分野の満足度を教えてください。

【防災・危機管理分野全般】

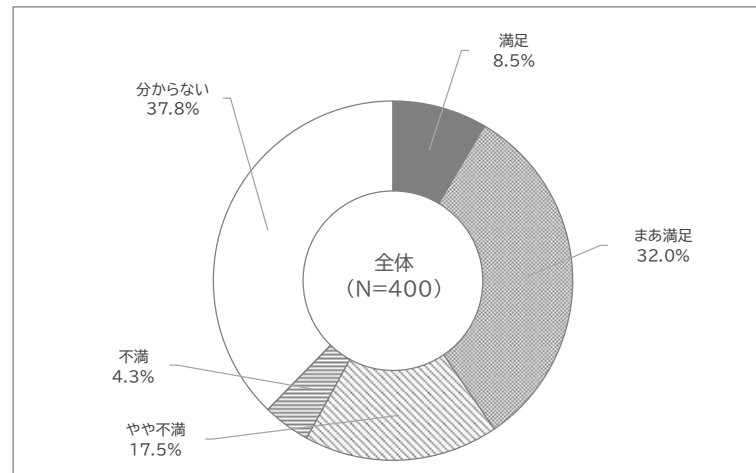
満足している（「満足」と「まあ満足の合計」）は4割台後半、満足していない（「やや不満」と「不満」の合計）は1割台後半であった。また「分からない」は3割台半ばであった。



■問１７．環境・リサイクル分野の満足度を教えてください。

【環境・リサイクル分野全般】

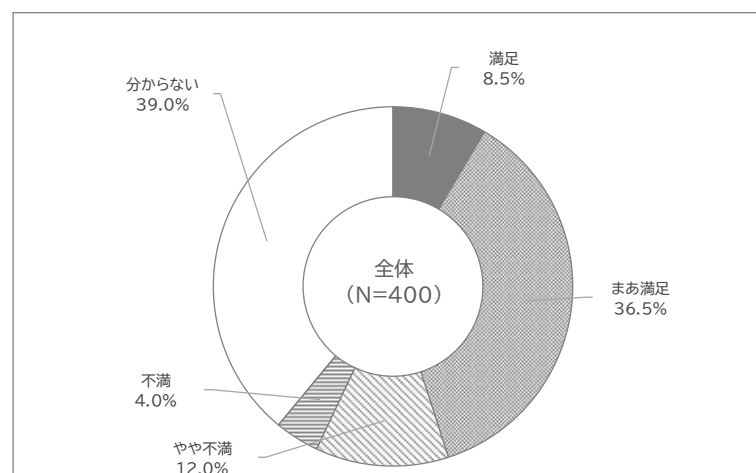
満足している（「満足」と「まあ満足の合計」）は約４割、満足していない（「やや不満」と「不満」の合計）は約２割であった。また「分からない」は３割台後半であった。



■問１８．産業・地域振興分野の満足度を教えてください。

【産業・地域振興分野全般】

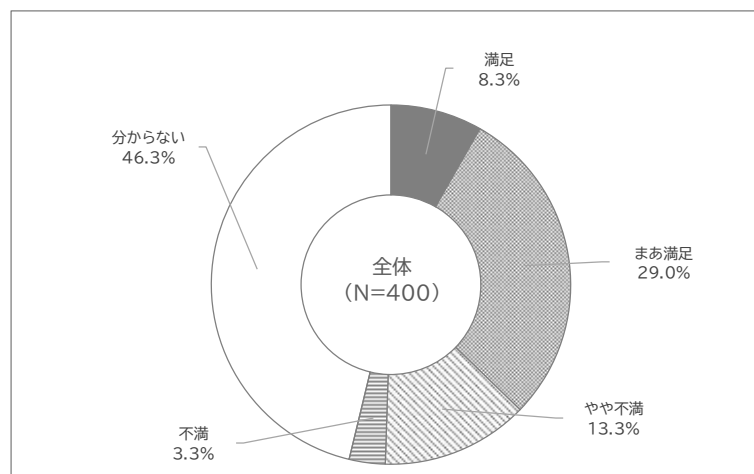
満足している（「満足」と「まあ満足の合計」）は４割台半ば、満足していない（「やや不満」と「不満」の合計）は１割台半ばであった。また「分からない」は約４割であった。



■問１９．保健・福祉分野の満足度を教えてください。

【保健・福祉分野全般】

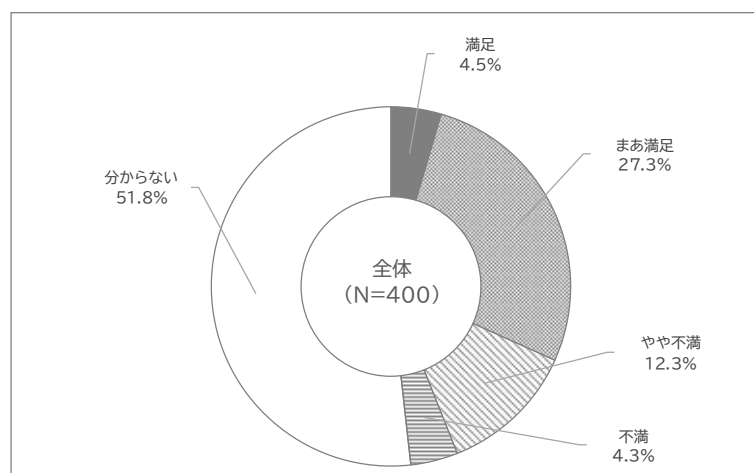
満足している（「満足」と「まあ満足の合計」）は３割台後半、満足していない（「やや不満」と「不満」の合計）は１割台後半であった。また「分からない」は４割台後半であった。



■問２０．子ども・子育て分野の満足度を教えてください。

【子ども・子育て分野全般】

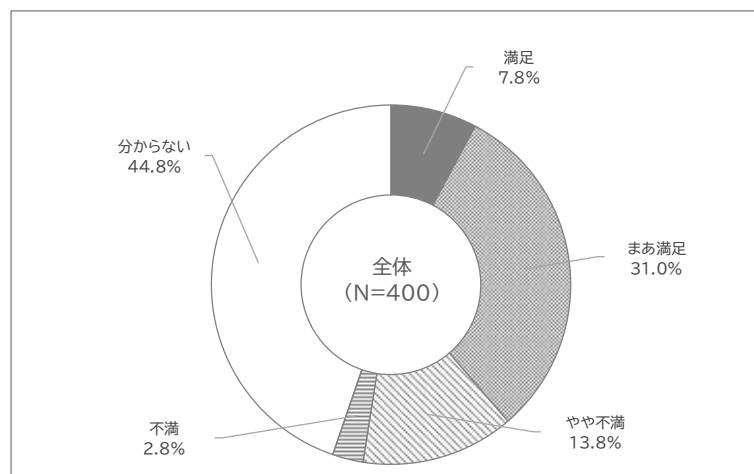
満足している（「満足」と「まあ満足の合計」）は３割台前半、満足していない（「やや不満」と「不満」の合計）は１割台後半であった。また「分からない」は５割台前半であった。



■問2 1. 教育分野の満足度を教えてください。

【教育分野全般】

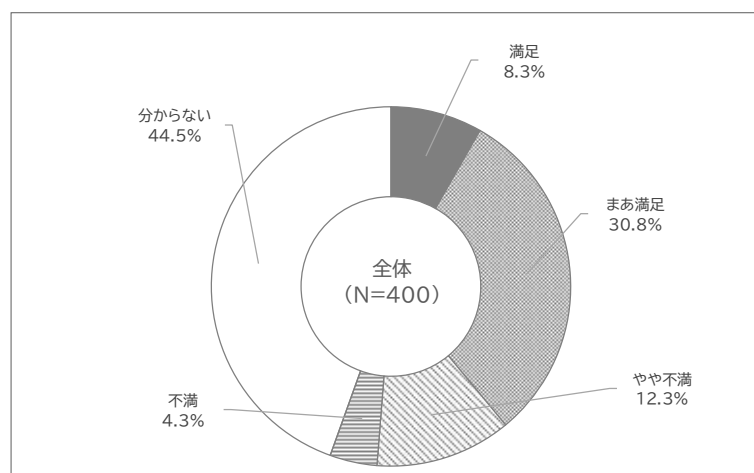
満足している（「満足」と「まあ満足」の合計）は約4割、満足していない（「やや不満」と「不満」の合計）は1割台後半であった。また「分からない」は4割台半ばであった。



■問2 2. 行政経営分野の満足度を教えてください。

【行政経営分野全般】

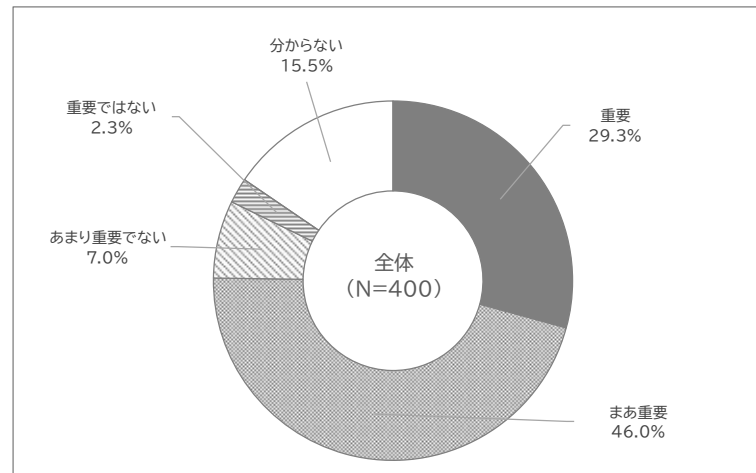
満足している（「満足」と「まあ満足」の合計）は約4割、満足していない（「やや不満」と「不満」の合計）は1割台後半であった。また「分からない」は4割台半ばであった。



■問23. 分野ごとに重要度を教えてください。

(1) 街づくり

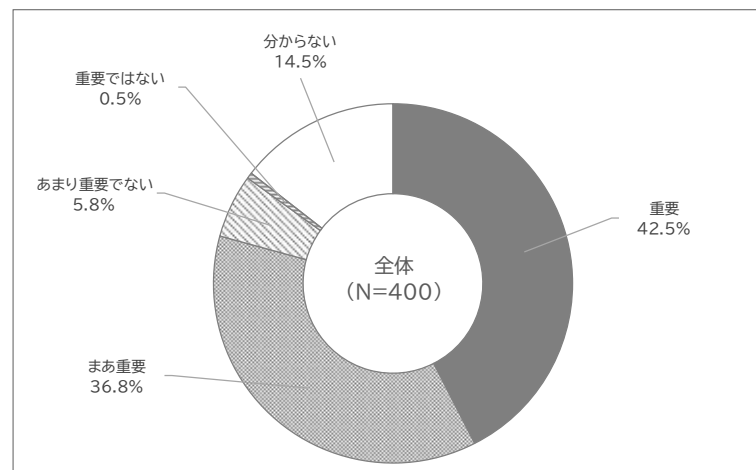
重要である（「重要」と「まあ重要」の合計）は7割台半ば、重要ではない（「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計）は約1割であった。また、「分からない」は1割台半ばであった。



■問23. 分野ごとに重要度を教えてください。

(2) 防災・危機管理

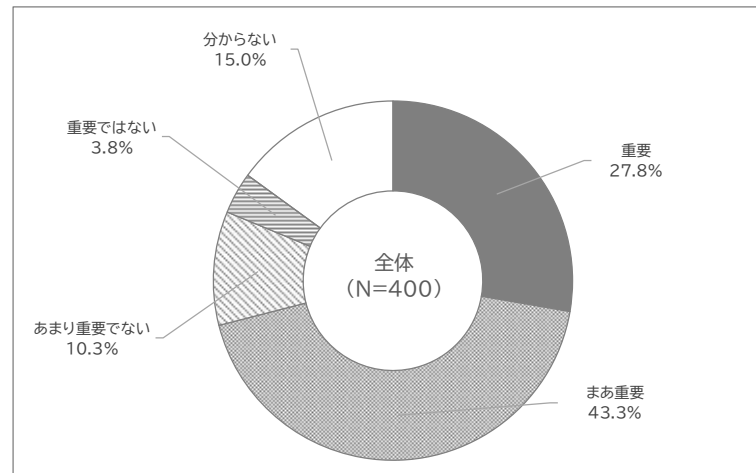
重要である（「重要」と「まあ重要」の合計）は約8割、重要ではない（「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計）は1割未満であった。また、「分からない」は1割台半ばであった。



■問23. 分野ごとに重要度を教えてください。

(3) 環境・リサイクル

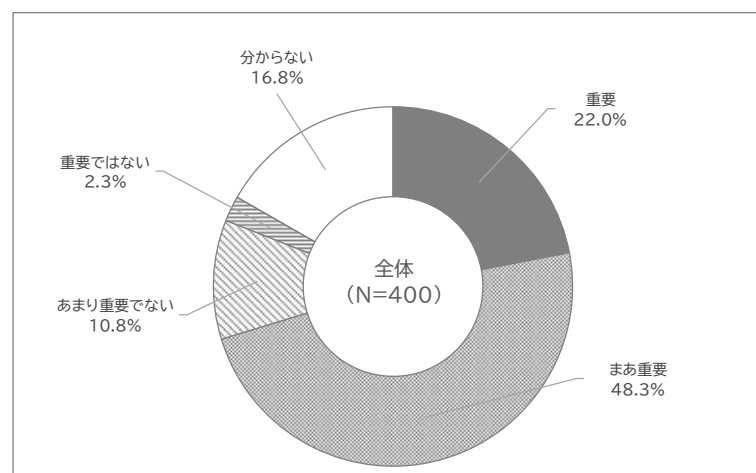
重要である（「重要」と「まあ重要」の合計）は約7割、重要ではない（「あまり重要でない」と「重要ではない」の合計）は1割台半ばであった。また、「分からない」は1割台半ばであった。



■問23. 分野ごとに重要度を教えてください。

(4) 産業・地域振興

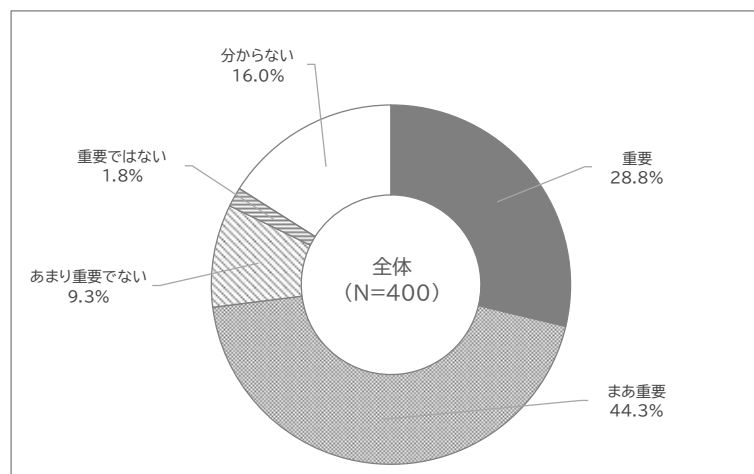
重要である（「重要」と「まあ重要」の合計）は約7割、重要ではない（「あまり重要でない」と「重要ではない」の合計）は1割台前半であった。また、「分からない」は1割台後半であった。



■問23. 分野ごとに重要度を教えてください。

(5) 保健・福祉

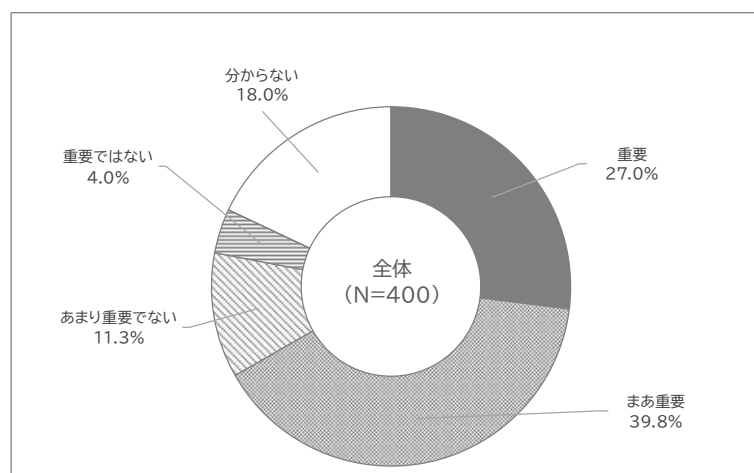
重要である（「重要」と「まあ重要」の合計）は7割台前半、重要ではない（「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計）は約1割であった。また、「分からない」は1割台半ばであった。



■問23. 分野ごとに重要度を教えてください。

(6) 子ども・子育て

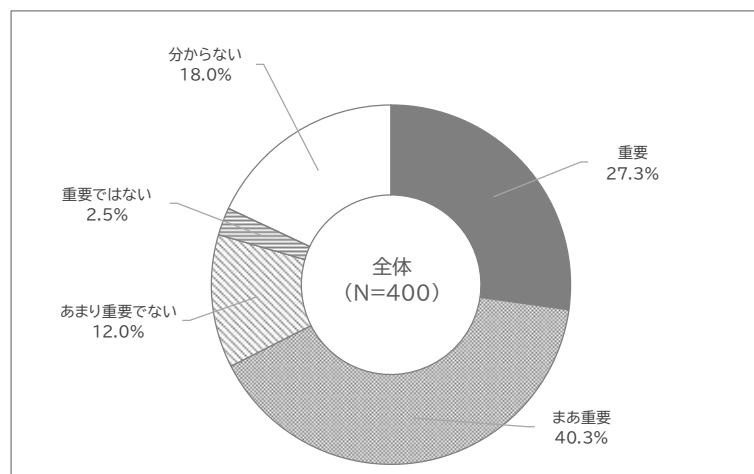
重要である（「重要」と「まあ重要」の合計）は6割台後半、重要ではない（「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計）は1割台半ばであった。また、「分からない」は1割台後半であった。



■問23. 分野ごとに重要度を教えてください。

(7) 教育

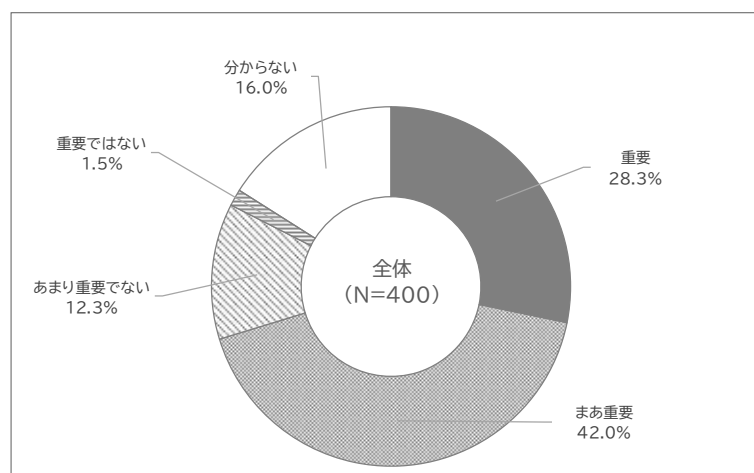
重要である（「重要」と「まあ重要」の合計）は6割台後半、重要ではない（「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計）は1割台半ばであった。また、「分からない」は1割台後半であった。



■問23. 分野ごとに重要度を教えてください。

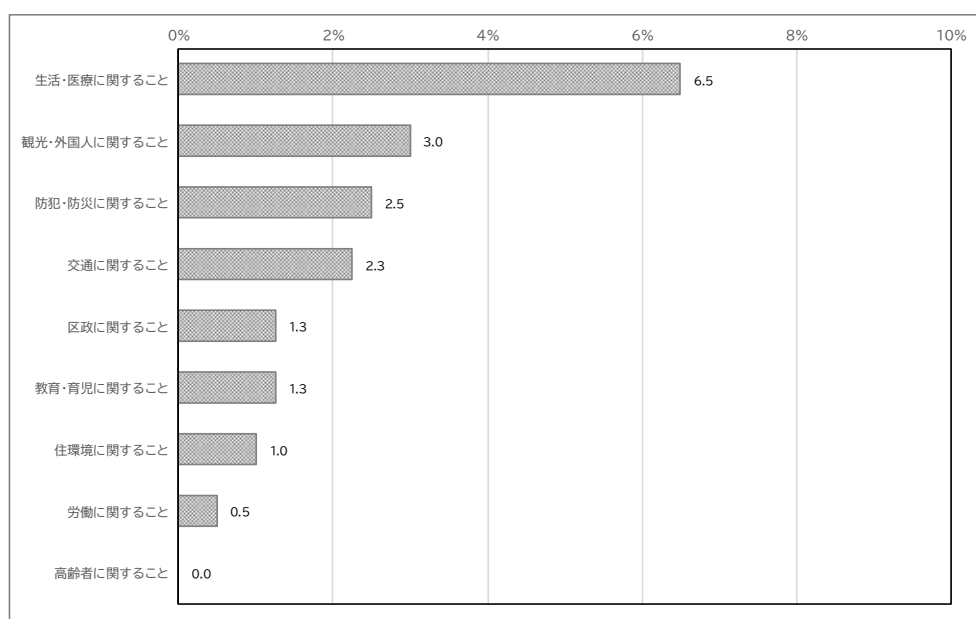
(8) 行政経営

重要である（「重要」と「まあ重要」の合計）は約7割、重要ではない（「あまり重要ではない」と「重要ではない」の合計）は1割台半ばであった。また、「分からない」は1割台半ばであった。



■問24. 具体的に港区に進めてほしい取組があれば教えてください。（自由回答）

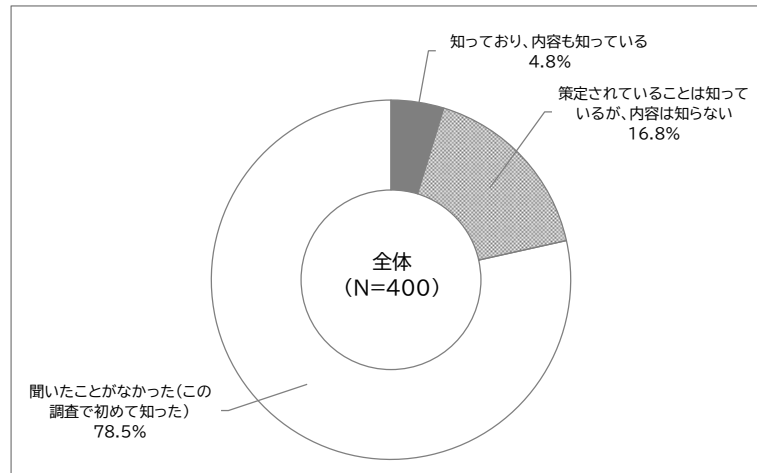
港区に具体的に進めて欲しい取組を自由回答の形式で求め、その回答を類型化したところ、「生活・医療に関すること」が最多で1割未満、次いで「観光・外国人に関すること」「防犯・防災に関すること」と続いている。また「高齢者に関すること」の回答はなかった。なおこの割合は母数を400件としたものであり、この設問で何らかの回答があったものは79件となっている。



（割合は無回答を含む全回答者に対するものである）

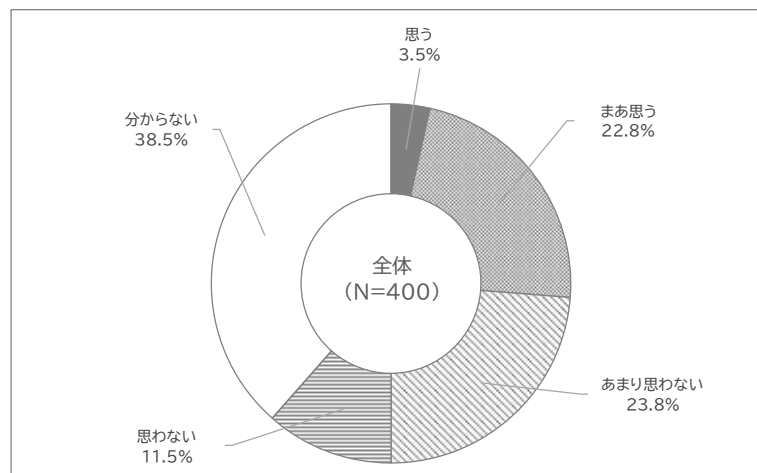
■問25. 港区基本構想は知っていますか。

「知っており、内容も知っている」は1割未満、「策定されていることは知っているが、内容は知らない」は1割台後半で、「聞いたことがなかった（この調査で初めて知った）」は約8割となっている。



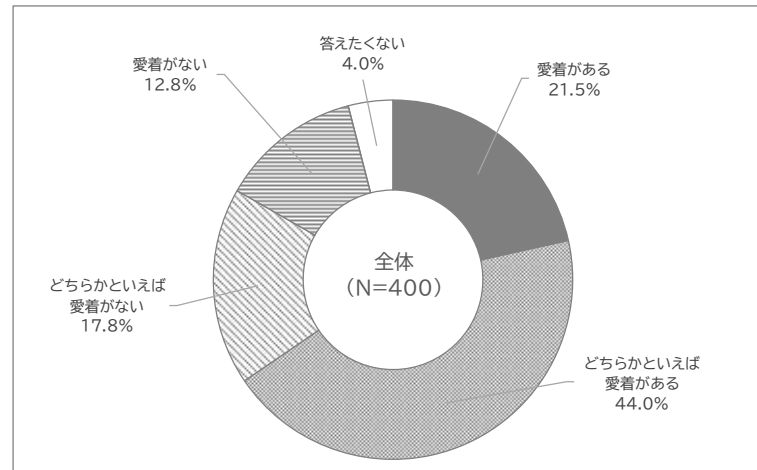
■問26. 港区基本構想の将来像「やすらぎある世界都心・MINATO」は実現していると思いますか。

実現していると思う（「思う」と「まあ思う」の合計）は2割台半ば、実現していない（「あまり思わない」と「思わない」の合計）は3割台半ばであった。また、「分からない」は約4割であった。



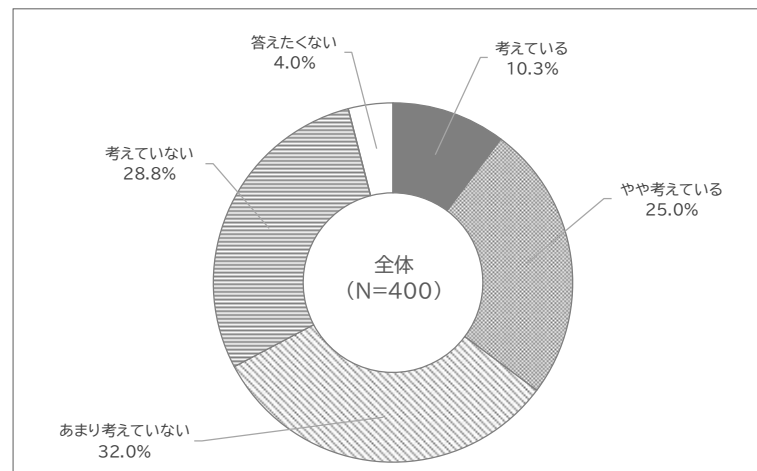
■問２７．自分の住んでいる地域に愛着がありますか。

自分の住んでいる地域に愛着がある（「愛着がある」と「どちらかといえば愛着がある」の合計）は６割台半ばで、自分の住んでいる地域に愛着がない（「どちらかといえば愛着がない」と「愛着がない」の合計）は約３割であった。



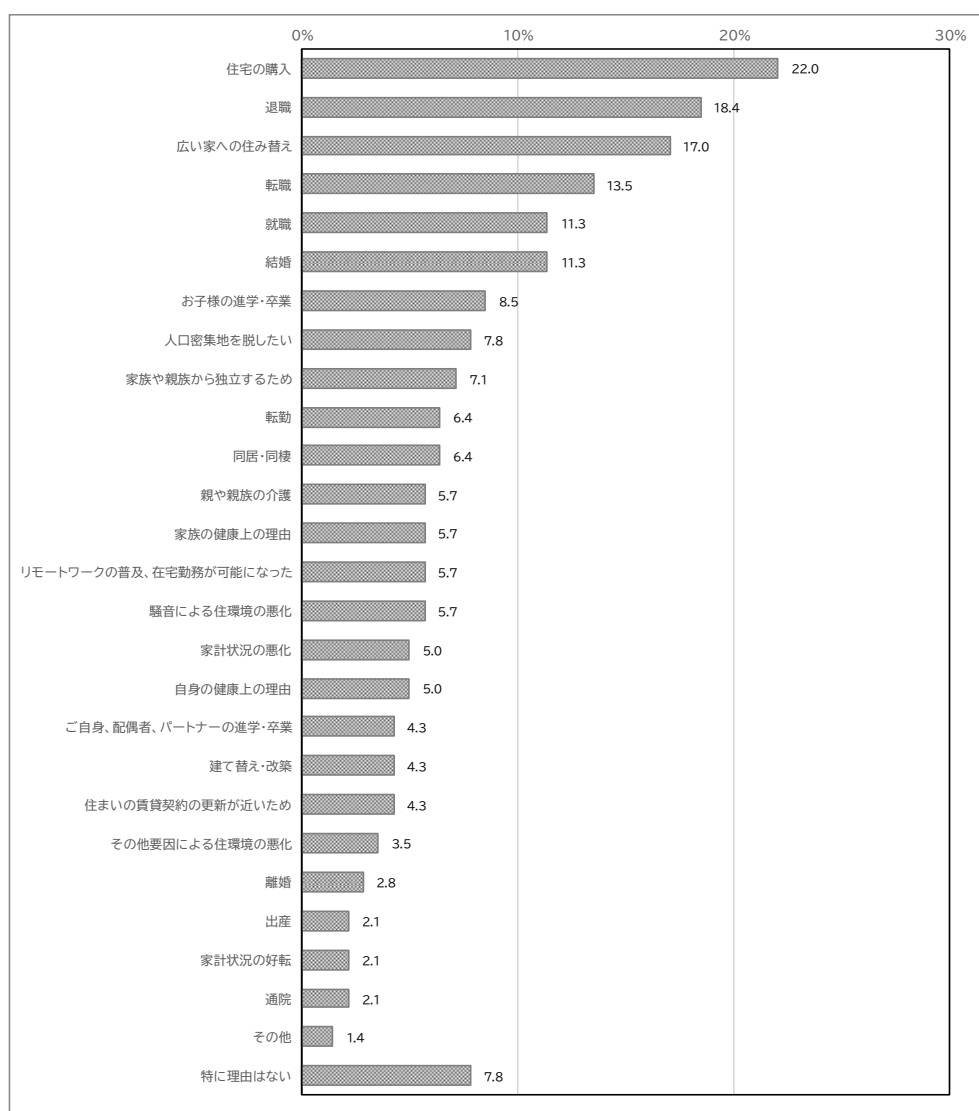
■問２８．将来の転出予定についてお答えください。

将来の転出予定がある（「考えている」と「やや考えている」の合計）は３割台半ば、将来の転出予定がない（「あまり考えていない」と「考えていない」の合計）は約６割であった。



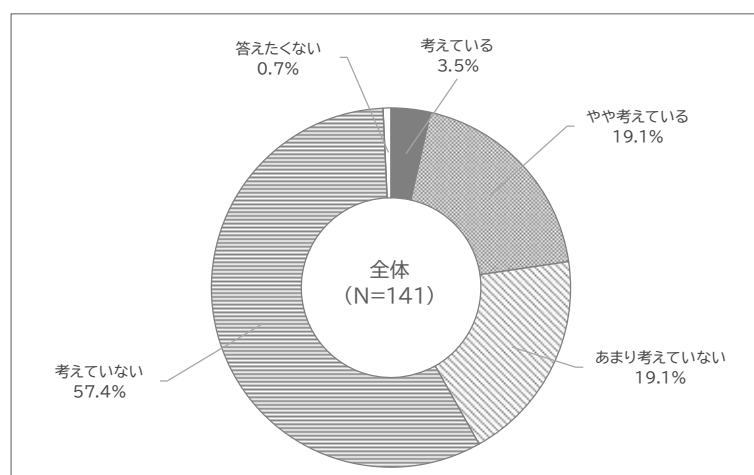
■問29. 予定する転出のきっかけとしてご自身やご家族の状況に当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

【問28】で「考えている」「やや考えている」の回答者（141件）に対して、予定する転出のきっかけとして回答者自身や家族の状況に当てはまるものを選択肢の中から選ぶ形で聞いたところ、「住宅の購入」が最多で2割台前半、次いで「退職」「広い家への住み替え」が1割台後半、「転職」「就職」「結婚」が1割台前半と続いている。



■問30. 転出に当たって、港区に引越しするお考えはありますか。

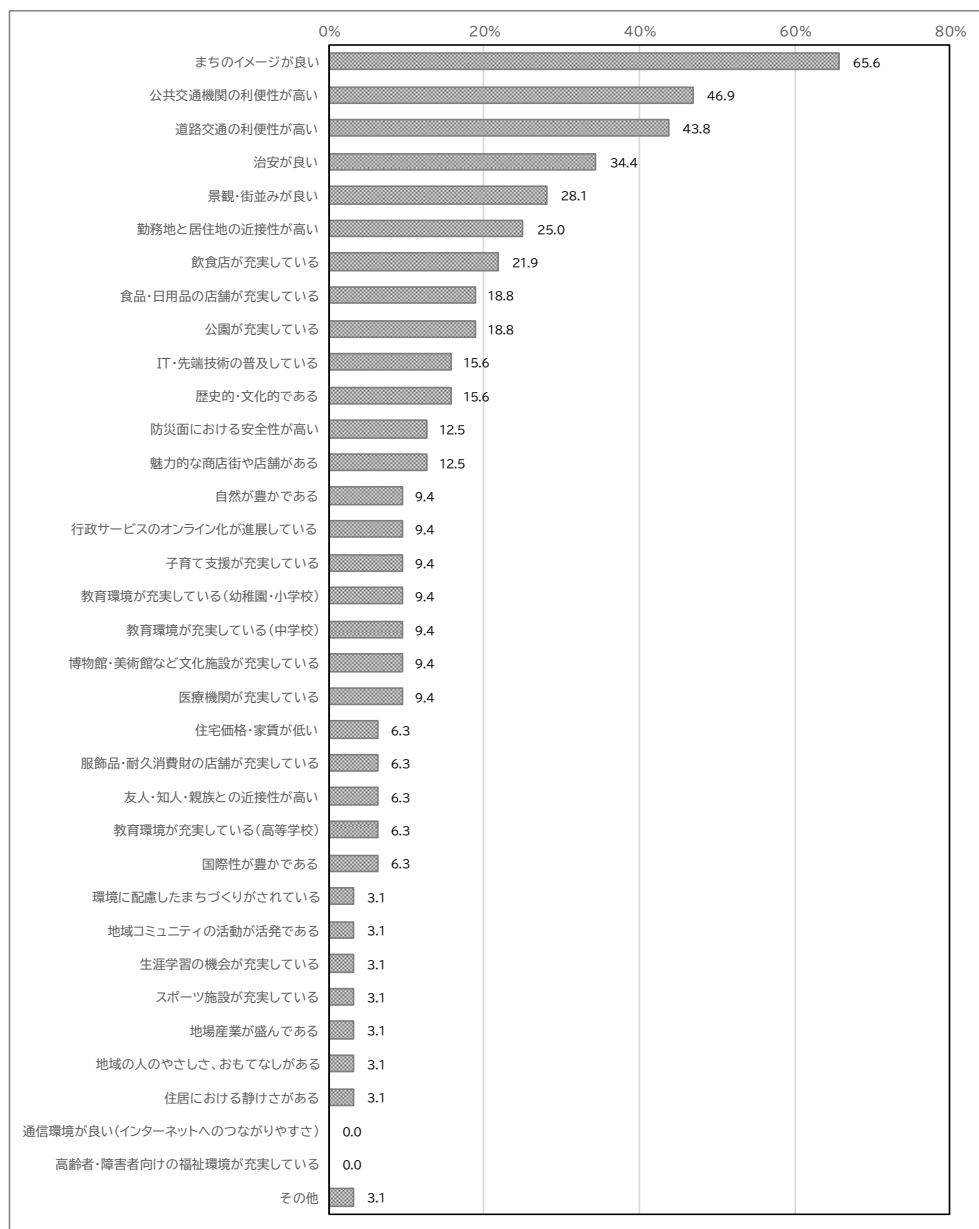
【問28】で「考えている」「やや考えている」の回答者（141件）に対して、転出に当たって港区に引越しする考えがあるかを尋ねたところ、転出に当たって、港区に引越しを考えている（「考えている」と「やや考えている」の合計）は2割台前半、転出に当たって、港区に引越しを考えていない（「あまり考えていない」と「考えていない」の合計）は7割台後半となっている。



■問31. 引越し先として港区を考える理由について以下で当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

【問30】で「考えている」「やや考えている」の回答者（32件）に対して、引越し先として港区を考える理由について選択肢の中から選ぶ形で聞いたところ、「まちなイメージが良い」が最多で6割台半ば、次いで4割台後半が「公共交通機関の利便性が高い」と回答した。以下、「道路交通の利便性が高い」が4割台前半、「治安が良い」が3割台半ば、「景観・街並みが良い」が2割台後半、「勤務地と居住地の近接性が高い」が2割台半ば、「飲食店が充実している」が2割台前半と続いている。

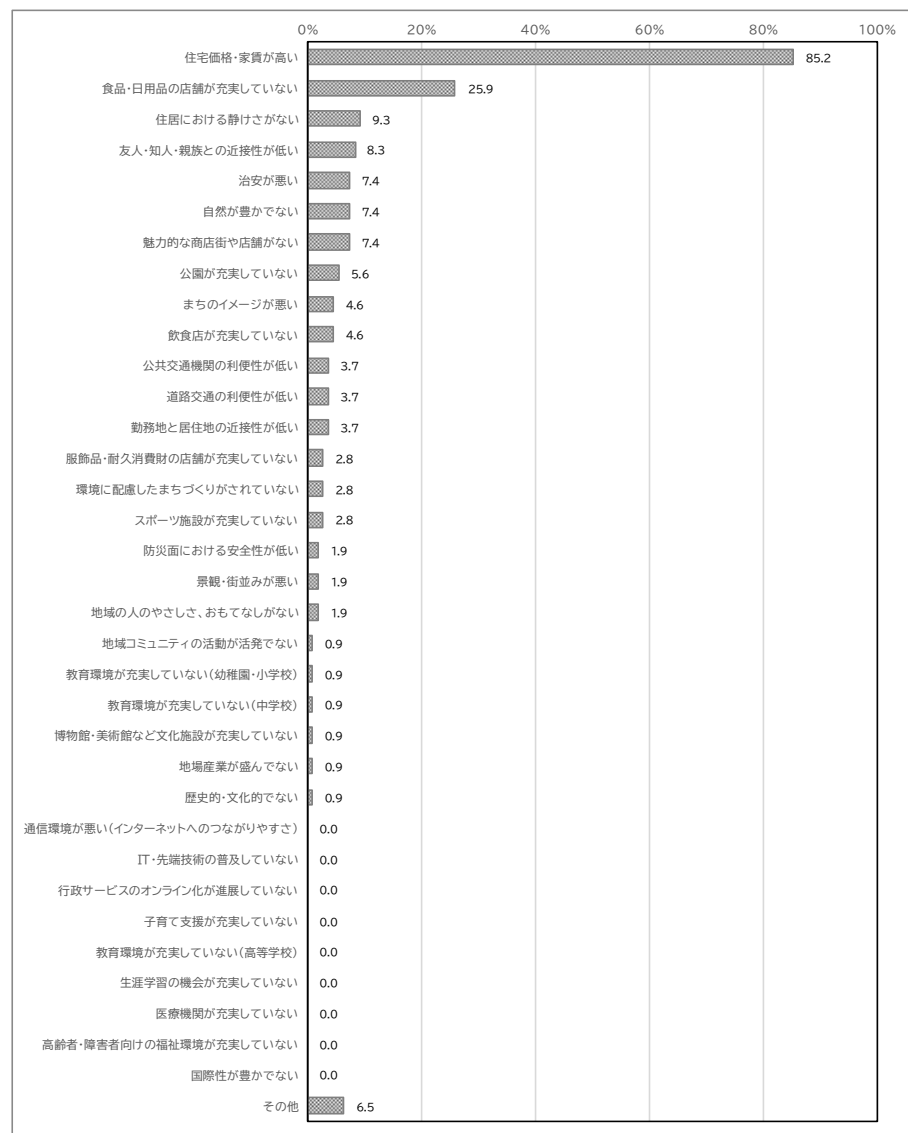
「通信環境が良い（インターネットへのつながりやすさ）」「高齢者・障害者向けの福祉環境が充実している」を理由とするものはなかった。



■問32. 引越し先として港区を考えない理由について以下で当てはまるものを全て選んでください。（複数回答可）

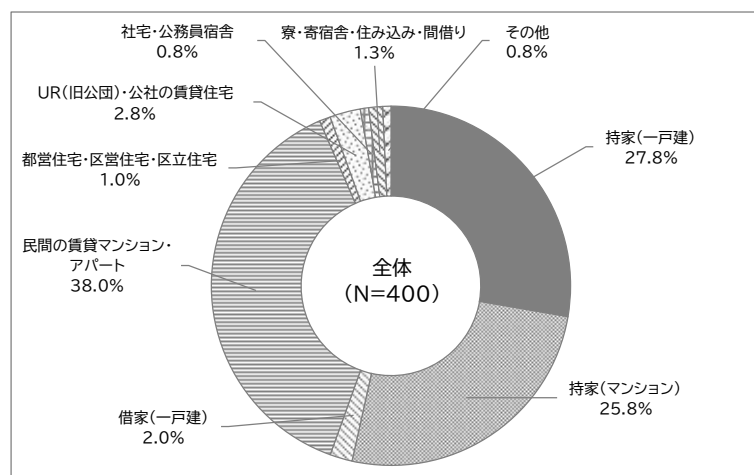
【問30】で「あまり考えていない」「考えていない」の回答者（108件）に対して、引越し先として港区を考えない理由について選択肢の中から選ぶ形で聞いたところ、「住宅価格・家賃が高い」が最多で8割台半ばで、次いで「食品・日用品の店舗が充実していない」が2割台半ば、「住居における静けさがない」「友人・知人・親族との近接性が低い」「治安が悪い」「自然が豊かでない」「魅力的な商店街や店舗がない」が1割未満となっている。

「通信環境が悪い（インターネットへのつながりやすさ）」「IT・先端技術の普及していない」「行政サービスのオンライン化が進展していない」「子育て支援が充実していない」「教育環境が充実していない（高等学校）」「生涯学習の機会が充実していない」「医療機関が充実していない」「高齢者・障害者向けの福祉環境が充実していない」「国際性が豊かでない」を理由とするものはなかった。



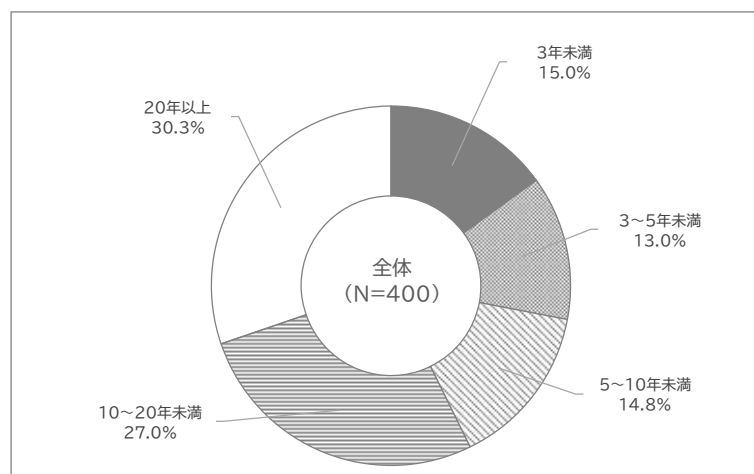
■問33. あなたは、現在どのような住宅にお住まいですか。

「民間の賃貸マンション・アパート」が最多で3割台後半、次いで「持家（一戸建）」が2割台後半、「持家（マンション）」が2割台半ばと続いている。



■問34. 現在お住まいの場所に通算でどのくらいの期間住んでいますか。

「20年以上」が最多で約3割、次いで「10～20年未満」が2割台後半、「5～10年未満」が1割台半ば、「3～5年未満」が1割台前半と続いている。



MINATOビジョン策定に向けた 区民等意識調査報告書(在勤・在学者)【概要版】

刊行物発行番号 2025118-5811

【編集・発行】港区企画経営部企画課

〒105-8511 港区芝公園1丁目5番25号
03(3578)2111(代表)
